

AEGIS-Women イベントご報告（第118回日本外科学会定期学術集会）

第118回日本外科学会定期学術集会（東京）会期中の4月23日（木）、コヴィディエン ジャパン社のブースを一部お借りして、AEGIS-Women のイベント：キャリアアップ10ミニッツ・セミナーを開催しました。

司会：野村 幸世先生
（東京大学大学院 消化管外科）



女子医学生が考える将来の理想の家庭

東京大学医学部医学科 1年
和田 美紅さん

私は、東大の同期を始めとする医学部医学科に所属する女子学生を対象に、理想の家庭やそのための働き方について聞き取り調査を行いました。そこから見えてきたことを中心として、現在医師として働く皆様に伝えるメッセージをまとめたいと思います。

多くの女子医学生は、現在の学生生活においては女性であることで不利益をこうむることはほとんどないものの、今後の働き方を考えると、女性であることを意識せざるを得ないと考えているようです。臨床や研究の現場で思い切り働きたいという人から、家庭を中心に働き方を考えたいという人まで様々で、さらにその中でひとりひとり違った悩みを持っているといえます。ただ、残念ながら今回意見を取りまとめた中には、外科医になりたいというものはありませんでした。女性が外科医になりづらい状況を作り出している障壁はいくつもあると思いますが、それにめげずに女性外科医として活躍していらっしゃる皆様に尊敬しております。しかし、次の世代にも同じ努力を求めるのではなく、手を取り合って協力していきたいと思います。

次に、働き方を踏まえた家庭のあり方に関する意見をご紹介します。様々な意見を総合してみると、家庭と妻の両方を理解して行動してくれる人が求められていると言えます。男性医師と結婚することについての賛否両論があったことは興味深いところです。女性医師の夫である男性医師は、自分も家庭の構成員であるという自覚を常に忘れず、忙しくとも時間を作って家事育児にできるだけ参加しようと努めたり、妻の様子にパートナーとして気を配り相談に乗ってあげたりすることが肝要ではないでしょうか。

そして、男性医師・先輩医師の皆様には、肩書や経歴にとらわれず「ひとりの『相手』として向き合う」ということを意識していただきたいと思いました。

大学医局のキャリアアップサポート - 臨床・研究・教育・家庭・育児の両立-

東京大学大学院医学系研究科肝胆膵外科

冲永 裕子 先生

本日は、大学医局におけるキャリアサポートについてお話をさせていただきます。

私が所属する東京大学肝胆膵外科では、年間肝切除200例、膵切除100例、移植20例の手術が行われています。肝胆膵外科領域は手術時間が長いことから、時短・残業なし勤務で十分な研鑽を積む事は不可能な分野です。肝胆膵外科領域で一人前になるためには、最後まで

手術に入り周術期管理の経験を積むことが必須と考えます。現在3人の子育てをしながら勤務する私ではありますが、仕事と家庭を両立させるため、帰局当初は長谷川教授から月1回のペースで定期的な面談の機会をいただきました。きちんと手術・臨床経験を積むことができているか、研究を遂行できているか、金銭的に無理がなく子供たちも健康的な生活がおくれているかといったことについて随時状況報告し、細やかな配慮をいただきました。

肝胆膵外科医の育成には約15年といった長い期間を要します。女性医師は妊娠・出産などのライフイベントにより継続的就労が困難となり、修練の場を失いキャリア形成ができなくなる可能性があります。一方で、大学病院においては初期研修・外科専修制度、そこから専門医の育成までの継続的な教育体制があります。私にとっては、医局が長年にわたり私のライフイベントを配慮して下さったこと、修練・業績の状況を定期的にフォローケアして下さったことで、修練の場を失うことなく両立して行くことができました。

当科の他の医局員も性別・年代によらず同様に家庭を持ち、それぞれのビジョンで医局のフォローのもと、専門医の資格や学位を取得し、もしくは海外留学を志し、将来の道を模索しています。所属する医局員にとってhomeでもあるのが医局という存在であり、そのサポートの下で継続的なキャリア形成をしていくことは女性外科医にとってのひとつの選択肢であると考えます。



平成30年度 AEGIS-Women イベント予定

7月（消化器外科学会総会会期中）

総会（朝食会）

キャリアアップ10ミニッツ・セミナー Part 7

11月（臨床外科学会総会会期中）

若手外科医のための AEGIS-Women ハンズオンセミナー～結紮縫合編～

12月（内視鏡外科学会総会会期中）

キャリアアップ10ミニッツ・セミナー Part 8

2月2-3日

第2回 MasterClass for AEGIS-Women